

令和4年第4回合志市議会定例会一般質問一覧表

11月25日(金曜日) 午前 1番～2番 : 午後 3番～4番

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1番	18番 松井美津子	(1) 令和4年第2回定例会一般質問検討結果について	3歳児健診での弱視発見についての検討結果は。	市長
		(2) 子育て支援について	国の総合経済対策に盛り込まれた子育て支援について ・妊娠時からの伴走型相談支援の充実 ・経済的支援について	市長
		(3) 改正育児・休業法の施行について	産後パパ(出生時育児休業)制度について ・産後パパ育児の活用について市の目標や戦略について	市長
		(4) 女性活躍・男女共同参画(女性版骨太の方針)について	ジェンダード・イノベーションの考え方も含めた本市の取組みについて	市長
		(5) 教育問題について	①英語教育について ・英語教育の現状と、今後の児童生徒の英語力向上について ②いじめ対策について ・いじめを傍観させない教育について ・いじめの傍観者に焦点をあてたいじめ対策プログラム「KiVaプログラム」の活用について	市長 教育長
2番	4番 後藤祐二	(1) 高齢化対策について	①高齢者世帯の現状について ・本市の高齢化率 ・高齢夫婦世帯率及び世帯数 ・高齢独居世帯率及び世帯数 ②高齢者対策について(高齢者の生きがいづくり) ③高齢者の生活環境対策について(高齢者の不便や不安を感じる事) ④高齢化社会問題として今後増えるであろう「空き家」対策について	市長

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨	質問相手
3番	17番 来海恵子	(1) 国際化に向けて	①日本語教室について ②インターナショナルスクールについて ③標識について ④公園整備について	市長 教育長
		(2) 小中学校タブレット使用について	①休憩時間や家庭での使用について ②タブレットは小中9年間持ち上がりなのか。 ③タブレットの更新はどうするのか。 ④タブレットの機能が古くなった場合はどうするのか。	市長 教育長
		(3) 2学期制について	2学期制は保護者や子どもたち、教師に定着してきたが、検証の結果はいつ出すのか。	市長 教育長
4番	2番 辻 藍	(1) まちづくりについて	①「住みよさランキング」等の分析について ②交流人口、関係人口の増加への取組みについて	市長
		(2) 本市の財政状況について	①本市の財政状況について ②本市の市債の現状について ③将来の展望について	市長

令和4年第4回合志市議会定例会一般質問一覧表

11月28日(月曜日) 午前 1番～2番 : 午後 3番～4番

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1番	16番 吉永健司	(1)西合志中央 小学校の老朽化 問題について	<p>①教育は、義務か、投資か。</p> <p>②行政の義務とは何か。</p> <p>③公共施設の長寿命化が全てということであれば、問題の先送りではないか。(20年後、30年後にツケを回すことになる。)</p> <p>④更新と延命の振り分けが重要だと思うが、いかがか。</p> <p>⑤西合志地区の3小学校(第一小、中央小、西合志南小)が築50年を過ぎ、老朽化が著しいがどう捉えるか。</p> <p>⑥中央小学校内部および全ての教室を回ったことはあるか。</p> <p>⑦これまで幾度となく増改築が行われ、多額の費用を要してきたプレハブだらけの校舎をどう捉えるか。</p> <p>⑧中央小学校児童の通学距離について</p> <p>⑨人口推移とは大きくずれが生じていると感じるがいかがか。人口増は是か非か。</p> <p>⑩中九州横断道路により多くの児童の通学路が分断される。西合志中学校近隣に移転を含めた協議、研究、検討が必要ではないか。</p> <p>⑪新校舎建築は、若い世代の人口増への有効な投資と考え、今こそ攻めるときだと考えるかいかがか。</p> <p>⑫中央小学校の所在地は、企業には有意義な場所であるが、児童には危険な道路沿いである。児童の安全面、児童数、通学距離、建築年数、校舎の形状等多くの問題を真摯に研究・検討すべき時期にきていると思うがいかがか。</p>	市長 教育長

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨	質問相手
2番	12番 濱元幸一郎	(1) 校則について	文科省の「生徒指導提要」が12年ぶりに改訂された。合志市内の小中学校の校則の現状と、市教育委員会の見解と対応について伺う。	市長 教育長
		(2) 国民健康保険制度について	高すぎる国保税が市民の暮らしを更に厳しいものにしている。国保の現状と国保税の負担を軽減することについて、見解を問う。	市長
3番	14番 青木照美	(1) 合志市の観光政策について	<p>①市長の所信表明（政策方針）中、5つ目の方針である観光や交流拠点の創出について、具体的な計画は。</p> <p>②市長の所信表明（政策方針）中、2つ目にある、市民の健康づくりと憩いの場である公園や社会体育施設について</p> <p>③竹迫城・蛇の尾・飯高山・元気の森・弁天山公園などについて、更なる活用計画はないのか。</p> <p>④「健幸都市こうし」につながる公園は出来ないか。（合志庁舎とアンビー熊本との間の土地利用について）</p> <p>⑤子育て世代向けの複合遊具施設の建設について</p>	市長 教育長

発言順	通告者	質問事項	質問の要旨	質問相手
4番	13番 上田欣也	(1) 総合防災訓練について	①今年総合防災訓練で行われたFMラジオ放送について ・取り入れた経緯は。 ・聴取者の反応はどうだったか。反省点も含めて、災害時に活用できるのか。 ・防災無線の代替手段としてFM局をインフラとして設置してはどうか。	市長 教育長
		(2) 自主文化事業について	数年前に「BLUE ENCOUNTER (ブルーエンカウンター)」のコンサートを計画したことがあったと聞くが、その後その企画は立ち消えになったのか。	市長 教育長
		(3) 統計を政策形成に活用することについて	統計やデータ等の分析をし、読み解くことを日頃の業務で習慣化することが必要ではないか。	市長 教育長
		(4) 公文書の保存保管の重要性について	データや政策形成過程の記録をアーカイブとして将来的にも活用するために、公文書管理のあり方を根本的に再検討すべき時期ではないか。	市長 教育長